



まちのできごと

8/19 自治体対抗パークゴルフ大会 ハイスコア目指し

長雨が続き気分がどんよりしていた8月中旬、久しぶりに晴れ間が広がったこの日、宮の森公園には軽快な打球音が響きました。毎年恒例となっている自治体対抗のパークゴルフ大会に町内の10自治体11チームの参加がありスコアを競い合いました。見事優勝したのは、日の出仲町自治会でした。町パークゴルフ協会三浦会長は「参加自治体は減ってきてしまっているが、こうして集まってもらえるのは嬉しいです」と話していました。



↑ 豪快なスイングで快音を響かせる

↓ ケーキを作る参加者



8/19 親子クッキング教室 簡単に作れるデザート

町民センターで親子クッキング教室が開催され、講師にヤクルト北北海道の管理栄養士を迎え、「乳酸菌飲料」を使った簡単なデザートを作りました。生クリームを泡立てたり、ゼラチンを溶かしたりと親子で協力した後、健康についての話を聞きながら待つこと約1時間。完成した冷たいデザートにフルーツソースなどをトッピングをしてみんなで試食しました。簡単で美味しいデザートに、大人も子どもも大満足の様子でした。

↓ 焼き床を囲んで盛り上がる参加者



8/3 商工会青年部ビアパーティー 飲んで焼いて楽しんで

町商工会青年部主催のビアパーティーがサンパロット広場で開催されました。用意された焼き床を囲み生ビールを飲みつつ、DJが織りなす本格的な音楽を楽しめるという新しい試みに、大勢の人が集まりました。用意された食材はジギスカンから生ハムや佐賀牛まで軒並み完売するという大盛況！最後に行われたビンゴ大会では旅行券や現金つかみ取り、ゲーム機など魅力的な景品を狙って一喜一憂の声が響き渡りました。

7/28~29 児童センターお泊り会 集団生活を体験

町と民生委員の主催によるお泊り会が児童センターで行われました。児童たちは学年の枠を超え、民生委員と一緒にゲームをしたり、花火やきもだめしをしたりと、楽しい時間を過ごしました。

夕食の場面では、机の準備や配膳、片付けなどを児童たちが協力しながら行いました。年上の子が年下の子を手伝う姿もあり、助け合う心と責任を持つ姿がとても印象的でした。



↑ キャンドルの明かりで夕食を楽しむ児童

↓ 太鼓の音頭に合わせて踊る参加者



8/15 ふるさと夏祭り 大人・子ども仮装盆踊り 太鼓響く盆踊り

雄武町大通り商店街協同組合主催による、ふるさと夏祭り大人・子ども仮装盆踊りが、お盆期間に合わせて開催されました。小雨は降っていたものの、参加者はこの日のために用意した衣装に身を包み、音頭に合わせ踊っていました。また、今年からは、仮装に子どもの部ができたことで例年とはまた違った盛り上がりを見せていました。参加した子どもからは、「来年もまた出て優勝したい」と、今から来年の参加へ意欲満々でした。

7/29 第2回オホーツク^{だったん}韃靼そばまつり そばの旨みがきらり

昨年に引き続きオホーツク韃靼そばまつりが開催されました。会場では、町内企業などの出店や、韃靼そばを活かした商品のほか、海産物などの販売が行われました。また、おうむ手打ちそばの会（会長：近江谷春夫氏）による、そば打ち実演会が行われました。当日は、天候も良く夏日となり、特産の韃靼そば粉「満天きらり」を使った冷たいたぬきそばの店の前には行列ができていました。町外からの来場者は、「韃靼そばは初めて食べましたが独特な風味がクセになります」と話していました。



↑ 韃靼そば粉を使ったそば打ち実演会の様子

↓ 消防車の設備に興味津々な園児たち



8/23 若草保育所避難訓練・消防車乗車体験 もしものときに備えて

若草保育所で、もしもの火災や天災に備えた避難訓練が行われました。訓練では、年少から年長まで全員が保育士の話を良く聞き、しっかり避難することができていました。また、消防車乗車体験では、大きくてカッコいい消防車に乗った園児たちが大興奮。質問コーナーでは「あれは何に使うの」「それはどう使うの」とたくさん質問が飛び交いました。参加した園児は「大人になったら消防士になりたい」と目を輝かせていました。